



あなたのパソコン、安全ですか？

インターネットのセキュリティ



三重大学大学院工学研究科・教授
総合情報処理センター長

太田 義勝 Ohta, Yoshikatsu

[URL] <http://www.net.info.mie-u.ac.jp/~ohta/index-j.html>



現在、日本のインターネット利用者は8,000万人を越え、また、自宅でインターネットを利用している世帯も60%を上回り、さらに伸び続けています。家庭で学校で会社で、インターネットは電子メールやホームページなどの利用により、私達の生活を飛躍的に便利にしてくれています。

しかし、インターネットを利用するパソコンは世界中につながっていて、なかには悪質なサイトもあり安全であるという保証はありません(図1)。蔓延するコンピュータウイルスや不正アクセスなどセキュリティに対する注意を払う必要があります。

○安心してインターネットを利用するため

インターネットを利用するパソコンで一番問題になるのは、パソコンに被害をもたらすコンピュータウイルス(不正なプログラム)です。ウイルスは感染を繰り返す事により、被害が拡大します。そこで感染を防ぐために、インターネットを利用するパソコンは必ずウイルス対策ソフトを導入し、パソコン内のソフトを更新する必要があります。また、パソコンへの不正アクセスを防ぐために、使っているソフトの不具合を修正する対策を常に行なうことも重要です(図2)。それでもウイルスに感染してしまうことがあるので、その時は早急に対応しなければいけません(図3)。

○より安心なインターネットの利用を目指して

コンピュータウイルスは、日々新しいものが出現しています。工学部情報工学科コンピュータネットワーク研究室では、「ネットワークのトラフィックを解析して未知の不正アクセスを検出する研究」を行っています(図4)。コンピュータへの被害を未然に防ぎ、より安全にインターネットを利用できるような環境作りを目指しています。

図2 安心してインターネットを利用するため

危険・トラブルが増加しています

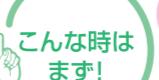
- 有害サイト
- コンピュータウイルス
- 不正アクセス

など



【2008年1月16日～3月31日】
2008年「CHECK PC!」キャンペーン開催
情報セキュリティ対策に関する普及啓発活動を実施しています。(経済産業省)
<http://www.checkpc.jp/>

図3 「このパソコン、最近どうも調子が悪いみたい もしかしたらウイルスに感染してるかも…?



- パソコンをネットワークから切り離す
- パソコンの電源を切る
- 他のパソコンへの感染防止
- データの保存やウイルスの活動を止める



図4 パソコンの被害を未然に防ぐ

未知の不正アクセスを検出

